

# 新潟県

# 公民館月報

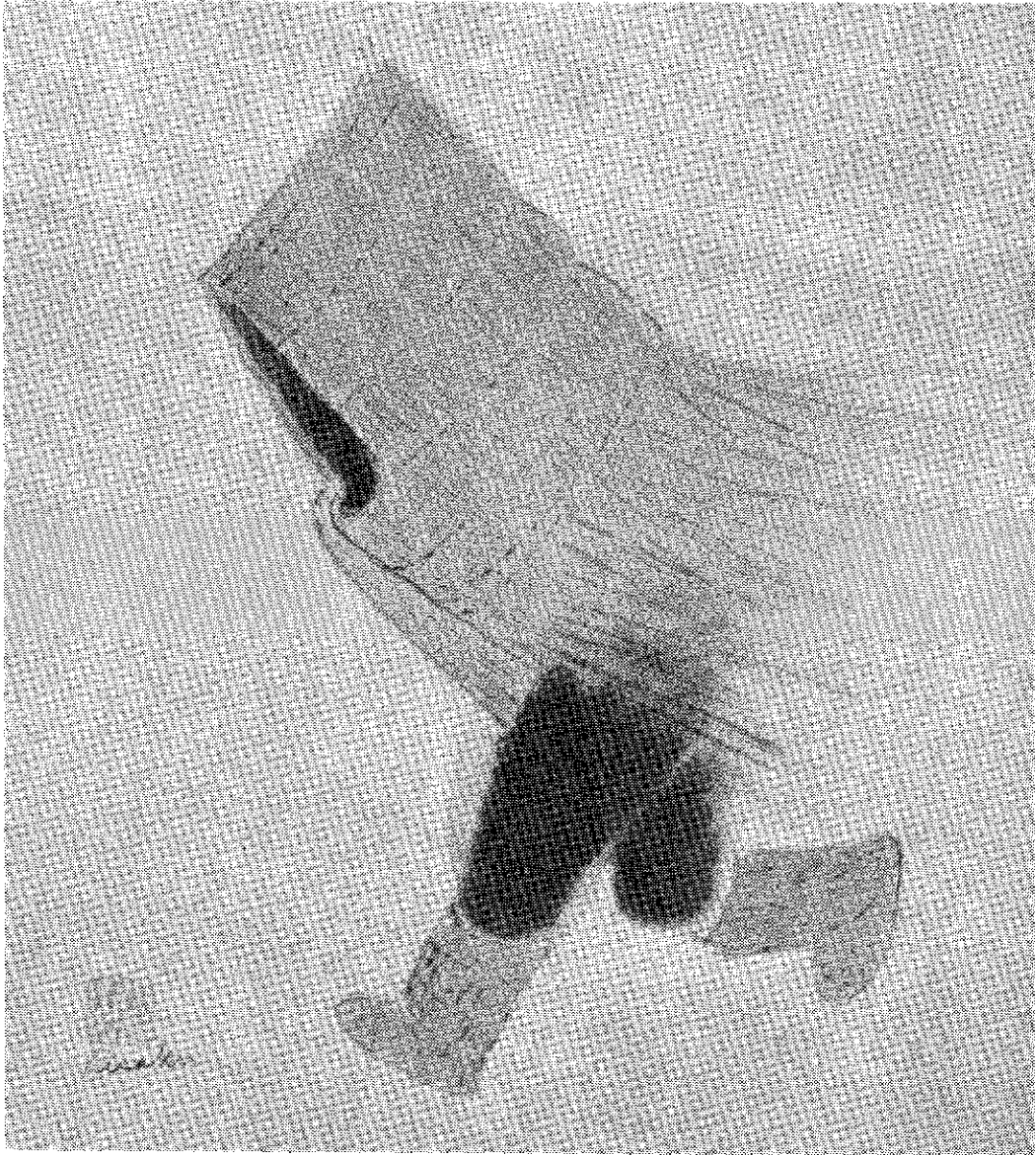
昭和53年1月号

発行所 新潟県公民館連合会

【新潟市一番堀通町・県教育庁社会教育課内】  
【電話・(新潟)23-5511 内線3670】【振替新潟  
4094】

発行人 会長 石井耕一  
編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 70円 年共・年販 840円】



## 吹雪の路

雪国の野原の道を歩いてみると、十メートルおきくらいに木の枝が、点々と続いて、隣りの部落まで延びていることがある。それはもち論道路であるとい

うシルシなのだ。こんな雪の平原に一たび吹雪が吹くと、一面が凸凹なしの白い平原となり、何処が道路やら全く判らなくなる。行くこともならず、帰ることもならず、孤立してしまつて立往生してしまう。

朝村人が、部落の家の軒下に死んでいた通行人を発見することもあった。その夜は猛吹雪で助けを呼んでも聞こえず、全くの立往生となつたからだ、そんな時のための道しるべが、十メートルずつの木の枝であるのである。道が判らなくても、木の枝をたよりに進めば、目的の地に着けるといふ「雪国の知恵」なのである。

これは雪国のミノボシという薬でつくつた防寒具の一つである。現在はよほどでないと思見出来ないが、雪国を語る民具の一つとなつてしまった。

絵と文 小見山喜作

(小千谷市公民館審議会委員)

# 国庫補助90億に躍進

## 単価アップと対象館増

### 生涯教育推進事業はふえず



(56パーセント増という朗報に乾杯の手を高々と上げる全公連と市町村長連盟の全国代表の面々)

全公連が公振連とタイアップし、全国一態勢のなかで進めてきた公民館予算増額運動が大きく実り九十億の大台を超えた。

昭和五十三年度の公民館施設費国庫補助および生涯教育推進事業費増額運動は、大蔵省が第一次原案を内示した十二月二十二日から最終的な陳情運動が実施された。

不況の打開・公共投資予算優先という掛け声のなか、フタをあけた第一次内示では、公民館補助は、前年度を下回る五十四億円と出、前途多難を思わせた。

#### 公民館施設費国庫補助

	(52年度)	(53年度)
総額	57億6,400万円	90億1,600万円
1館当り補助額	2,200万円	2,200~2,400万円
補助対象館数	262館	382館
内訳		
(1) 昭和53年度公民館建設費補助予算	2,400万円×306館=73億4,400万円	
(2) 15カ月予算分(実質53年度補助予算)	2,200万円×76館=16億7,200万円	
(1)+(2)=90億1,600万円(昭和52年度は57億6,400万円)		
生涯教育推進事業補助		
(1) 20億2,700万円(昭和52年度は20億20万円)		

しかし、全公連が公振連とタイアップして進めた五日間にわたる猛烈・緻密な運動が効をそうし、最終的には施設費補助総額九十億一千六百万円を獲得した。これは、前年度予算に対し五十六パーセント増という躍進ぶりであり、いわゆる公共投資予算の伸びと肩を並べた内容となった。

#### 石井会長活躍

公民館建設費増額運動は、生涯教育推進事業費二十七億円を越す年、都道府県公民館大会、地区大会、全国大会等の決議にもとずき、各都道府県ごとに実施してき、センターを運動本部として、都道府県第一期運動の成果をふまえて、府県公連代表と公民館振興市町村文部省が大蔵省に対して要求した長連盟代表が、それぞれ国会議公民館建設費補助一〇〇億円と生員、大蔵省・文部省の関係方面に

公民館建設費補助予算100億円



(文部省光安専門員の経過説明をきく左から天童市長、焼津市長、全公連会長)

対し、憤然としてマン・ツー・マン方式で直接的に傾斜をすすめた。とくに本年度は、公振連に所属する全国の市町村長の参加者が多く、焼津市長服部毅一氏など十市長、小坂町長中野六男氏など十町村長などの熱意あふれる姿が見られた。

本県からは、石井耕一県公連会長(豊原市長)以下五名が額をつらね、最終日まで主力をあげて努力した。

とくに石井氏は、全公連理事、公振連支部長という立場から、与野党文部省に所属する有力代議士はもとより、砂田文相、加藤自治相、村山蔵相などを歴訪、陳情運動の主力となった。

こうして、三百八十二館分九十億一千六百万円を獲得した。これは昭和五十二年予算算五十七億六千四百万円に対し約五十六パーセントの増額となるが、対象館の増加もあり、実質的には一館当りの単価アップは平均三百万円ないし四百万円程度となる。

昭和五十三年度本県において建設される予定の公民館生員表のようにならぬ市町村公民館など九館にも及び、工事費は総額十四億一千四百万円になり、近年にない盛況となる。

なお生涯教育推進事業補助には前年度予算と同額の二十億二千七百万円であった。

# 灯台



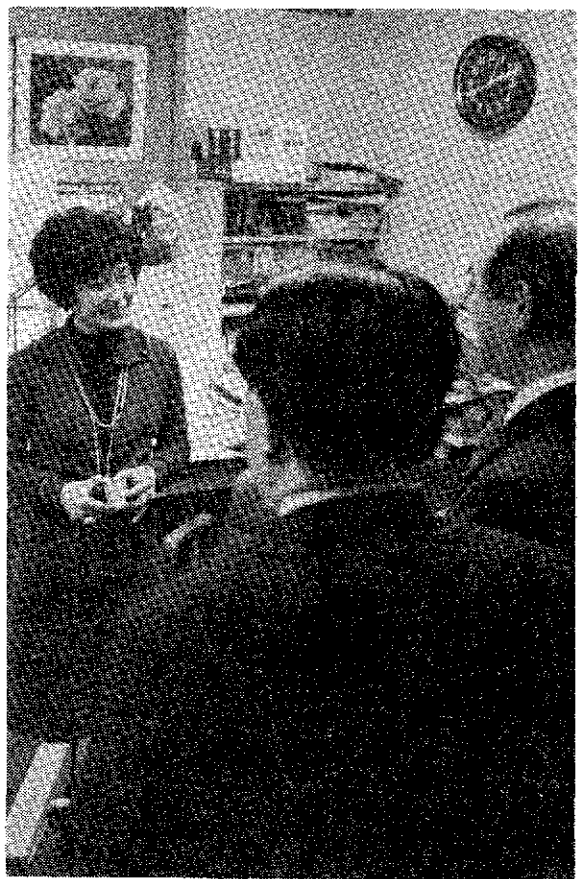
おぼせいの高齢者(じいちゃん)をみて感じる(こぼれ)いきが、少なくなっている。この人たちは戦

前戦後、家のため國のために仕事一筋に生きてきて、いつの間にか非を讀まされて、そのことで一

## 高齢者といきがい

北原克二

とってしまったという人が多い。ばい飲み会を開く。またレクリのなるから、ある程度しかたがないかもしれない。



陳情の最重要ポイントは与党文教部会。同副部会長の山東昭子参議院議員は婦人教育の拠点としての公民館の理解者であった。本会石井会長の陳情に「がんばりますわ」とにこやかに応待。

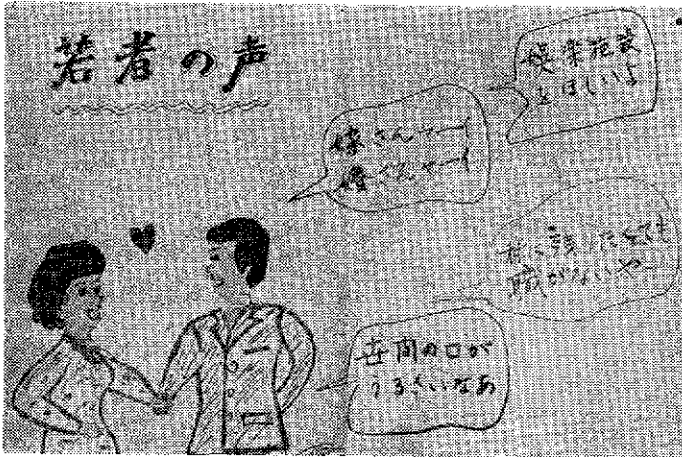
### 昭和53年度県公民館施設建築計画 (県社会教育課調べ)

設置者	設人(対人)	施設(仮称)	構造	建延面積	物積	工事費(用地購入除く)	用地の保		建築計画				52年度以前建築額	施設の状況	
							済	未済	着年月	工年月	完年月	工年月		新築	老朽
新潟市	432,329 (63,441)	坂井地区公民館	R. C	2,321.72	㎡	179,448	○		52.12	54.3	178,220	○			
水原町	19,700 (〃)	水原町公民館	R. C	1,753.2		250,399	○		52.9	53.9	102,940		○		
弥彦村	7,756 (〃)	弥彦村公民館	R. C	1,616.87		365,000	○		52.8	53.10	150,847	○			
村松町	23,021 (〃)	村松町公民館	R. C	2,069.30		176,900	○		52.10	53.7	70,760	○			
柏崎市	80,807 (5,082)	柏島公民館	R. C	850		109,210	○		53.8	54.3	—	○			
〃	80,807 (10,072)	比角公民館	R. C	850		109,210	○		53.8	54.3	—	○			
小出町	12,902 (2,206)	伊米ヶ崎地区公民館	R. C	800		80,000	○		53.6	53.12	—	○			
小千谷市	44,906 (2,183)	東部地区公民館	R. C	430		45,150	○		53.7	54.3	—	○			
燕市	44,400 (8,143)	小中川地区公民館	S	496		37,500	○		53.8	54.3	—	○			

# 佐渡赤泊村の文化祭



(婦人会のテーマは自然食)



(公民館のテーマは後継者)

## 実践記録シリーズ

33

### テーマに迫る展示物

### 後継者の結婚難問題も

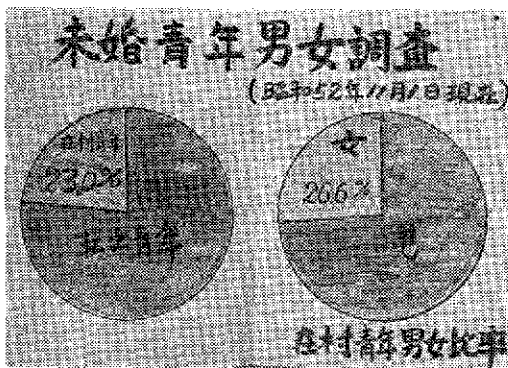
「実践記録」のあれこれ、いろいろと反響を呼んでいます。あなたもぜひ書いてみてください。

赤泊村文化祭は今回(11月12日)歴々の向表展を以てあり、(15日)で三十一回目を数えた。別に他の文化祭と変りはない。◎公民館活動テーマ「マイコー」ル文化祭テーマ

このテーマは当人會として、主管として各学校(中学校、小学校、高校)、保育所の2、各農協(農協、漁協、森林組合五団体)があった。主催者は、公民館と青年団と婦

行事内容は次のとおり。(1)学校関係 各校ごとに実施し、中学校展、小学校展、高等学

人たちが少しも、公民館活動の理解を深めたいというなら、これら製品の紹介をが。これをいづれも後継者にする



未婚青年男女比率 20.6% 23.0% 赤泊村男女比率

は、芸術展、生活展、特別展、公民館展がある。芸術展は書画、絵画、写真、書道、一般愛好家よりの募集し、公民館展

◎青年団と文化祭(芸術祭)主催者の一人青年団は芸術部門を担当し、発表を称し、村民の集し

◎公民館展の開設 公民館展、これは今年で四回目となつてゐるが、年間の公民館活動記録をもとに活動の紹介やPR

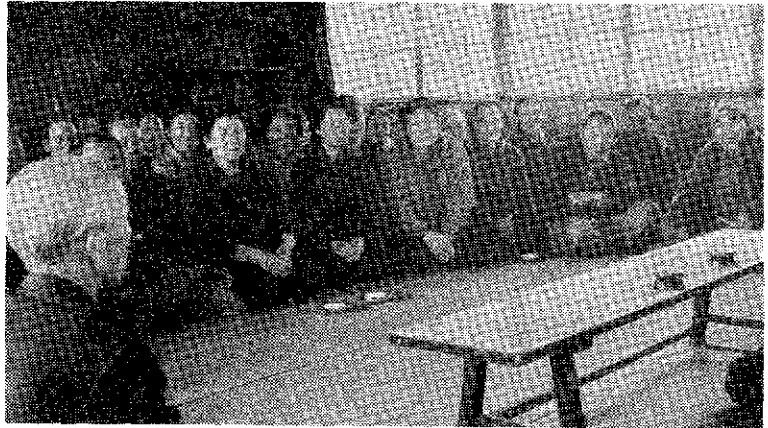
◎赤泊村公民館長・中川 泰



こがね教室年間計画表

月/日	内 容	講 師 等
5/24	開 講 式	映画「旅 路」
6/17	(趣味) たのしい盆栽、花づくり	内 藤 五 作
7/18	(お話) 孫の成長としつけ	小学校長 岩田義徳 映画「尾瀬、はか」
8/11	(お話) 心 の 安 住	西興寺住職 春 日 浩 三
9/19	(野外) 小島谷の家ビクニック	真 切 保 一 台
10/16	(お話) 新しい町づくりと生活改善	日本農工文学会 河 内 幸 一 郎
11/11	(討論) 高齢者の幸せとはなんだろう	学級生、映画、討議
12/5	(お話) 高 齢 者 と 健 康	長 岡 保 健 所 長
1/30	(お話) いつまでも若々しい高齢者	新潟大 青 藤 和 代 映画「孤島の太陽」
2/24	(お話) 近 頃 の 話 題	イチムラ 五 郎 山 口 充 一
3/18	閉 講 式、反 省 懇 親 会	映画「男はあいきょう」

長岡市下川西地区公民館



たのしみながら勉強

盛んなり高年者の「こがね教室」

公民館は老人会であるという世評もあるように、公民館事業の中では高齢者関係が、一番盛りもよく盛んなのであります。

高齢化時代という言葉が頻りに用いられます。歳者の中には高齢とか老人とかの呼び方は失礼でもあるし、訂正すべきなどという人もあります。幼年、少年、壮年、と呼ぶなら高年と呼ぶべきではないかという意見もあります。もっともかと思いますが、ここでは一般適用の呼び方をいたします。

とにかく私共の地区でも年々高齢者の数が増しております。本年の敬老会の案内者数が、地区四七〇戸のうち二〇六名でありましたが、最近では年々一〇余名ずつ増加しておりますし、あるいは七〇歳以上が急速に一戸一名平均位になるのではないかと思われます。想像しただけでも壮観なものであります。

長岡市中央公民館の年間事業は、なかなか多彩であります。が、未開地区では都心の会場には百羅的・時間的に特に老人は出かけにくいので、四五年来遠巨難地区の公民館には「こがね教室」と称する高齢者教室が毎月一回開かれて



(神社の境内で仲良くゲートボールをたのしむ)

きました。なかなか出席がよく、私共では毎回六、七十名が楽しみにして参加しております。この頃に家にいるのは老人ばかりで参加しやすいというところだと思います。

年間計画は上図のようでありま

す。長岡市は各小学校区毎に分館形の公民館になっております。で、経費は講師の謝礼、車代等は本部社教の支弁です。し、徒歩等は接市職員が担当いたします。

従って各公民館ともほとんど独自の予算はありませんが、時にはい者にきかせて下さいと反発され

各自五、六百円宛の出合いです。さやかな一献も催して欲しい思い。出話しやら胸襟を聞いての談話で賑かに一時を楽しんだらいいと思います。

教室など学習的なものがつくると堅くなる感じがいたしますが、私は昔にお互いに遊びたいの気もちでお集り下さいといっております。

講師先生をまじえての座談会の折などには老年徒の発言があつてそんな話には我々もはむしり若い者にきかせて下さいと反発される場面もあります。

私はつくづくと若者合同の語り合う場を持つことが大切だと痛感いたしました。


長岡市では今年度から「生きがい課」を新設されまして、主として高齢者を対象に「生きがい教室」という名で直接指導にあたられました。今までの「こがね教室」とは趣向も多少変り、レクリエーション的になりましたが、ゲートボールなど老人たちも若返って生き生きと笑声の中に楽しんでいます。

(長岡市下川西地区公民館長・八島正治)

地域社会の発展と豊かなくらしづくりにお手伝い

県内はもちろん、広く県外へのびた(だいし)のネットワークは111ヵ店。皆さまの明日の豊かなくらしを願って日々努力を重ねています。

くらしの夢を育てる

 **第四銀行**

本店/新潟市 創立/明治6年

# 多様な文化事業こなす

## 学校・社教団体・農協が団結

堀越地区は水原町の南側にあり、まう二〇〇名近い堀越り、町村合併の堀越村の本村にも、連合青年団をはじめ、連合婦人会、よつと水原町と保田町の中間に、堀越小学校PTA・堀越村農協、置している純農村地帯である。

青年部、婦人会、老人クラブの名、堀越分館を支えている運営委員、正副部長の、名ずつに農協組合

長。さらに堀越将棋クラブ、体育、味もまたかくへつ。昼食休みを知り、指野員各二名ずつ計十五名からな、から老人まで、全員参加の水原長、つている。

青年団・分館主催の最大の行事は堀越地区大運動会。七月最終日曜に実施され、本年度三回目をむかえたこの運動会も、年々盛大になり、田植前より運営委員会で、計画され実行委員長を連出し、種、日・経費等の要項は青年団で計画し、経費の調達やグラウンドの整理や七〇名から成る大会の役員には、これら団体にわりあて、下準備の、きた所で各町内会長さんを集集、二・三回にわたって入念な打ち合、わ合せを行ない、一分団当り一五〇名近い選手を輩出してもつ。

本年度も二部落を除いては全部落が参加。これを分団にわけ当日、までは大会分も頂戴に達す。朝六時三〇分の花火を合図に、もつこの分団も応援席作り、のほり立て、太鼓の取りつけ等、で、各分団の若い衆で広いグラ、ドも車と入っていっばいになる。

八時の入場行進にはもう応援席もははは備員になる。全員で準備体、換を行ない競技開始、昼食には母、ちゃんの手作り弁当を家族そろっ、て部活みんなといっしょにたべる

### 青年団の演劇

青年団・分館主催の最大の行事は堀越地区大運動会。七月最終日曜に実施され、本年度三回目をむかえたこの運動会も、年々盛大になり、田植前より運営委員会で、計画され実行委員長を連出し、種、日・経費等の要項は青年団で計画し、経費の調達やグラウンドの整理や七〇名から成る大会の役員には、これら団体にわりあて、下準備の、きた所で各町内会長さんを集集、二・三回にわたって入念な打ち合、わ合せを行ない、一分団当り一五〇名近い選手を輩出してもつ。

本年度も二部落を除いては全部落が参加。これを分団にわけ当日、までは大会分も頂戴に達す。朝六時三〇分の花火を合図に、もつこの分団も応援席作り、のほり立て、太鼓の取りつけ等、で、各分団の若い衆で広いグラ、ドも車と入っていっばいになる。

八時の入場行進にはもう応援席もははは備員になる。全員で準備体、換を行ない競技開始、昼食には母、ちゃんの手作り弁当を家族そろっ、て部活みんなといっしょにたべる

また昨年から小学校の運動会や、学芸会を文化の日にしていただ、き、あてている教室を借用老人ク、ランの菊花木をはじめ婦人会の生、花展、青年団活動の写真・手芸展、一般募集の俳句や和歌、また、協からは家庭用電化品・家庭用品

の展示即売会幼児童の作品展に花をそえた。子供の立場から大人の作品を買ってもらおうということである。また体育館に午前児童の学芸会を引き続いて午後は青年団・婦人会の演劇が始まり、本、当に有意味な文化の日を過ごしたのである。

また昨年度から農協青年部(平均年齢十七・八)との共催で、農業青年を対照にした野球大会を開催し、収穫期のすんだ秋晴の、もとの若いニールギーを発散させ、た。このように各団体の助けあ、いのもとで青年部を中心に活発化、してきており将来の分館活動に期、待しながら私なりに精誠誠意努力、するつもりである。

(水原町公民館堀越分館長 小見重衛)



### 黒崎町山田分館

山田分館では子供会の事業に力を入れ、九月の下旬に第一回の協議。子供達が健全に育ち、明るいのびのびした少年に育ってもらいたいものだと思ひ、計画したとおり、治会、分館が一つになり事業を計画、実施している。

一、子供会のソフト

今年始めて計画したソフト、ボール大会。連絡のミスな多あり参加は三十名位。少数で始める。小学校三・四年生位から参加をする。小学校のグラウンドを一日借りた。試合を始める前に野球部の人達から協力をし、頂きラインを引いた小石を拾ったりしていただいた。まず小学生達の試合をし、午後から小中学生の症合チームを作り試合をする。対学生の試合は、ボールが出たり暴技が出たり、大変楽しい一日であった。参加者は、シートを二冊ずつ参加賞として全員に差し上げた。

二、運動会

自治会・分館、婦人会、青年団役員が一帯に合しての運動会

### 自治会と一体・親子運動会

九月より開会式をやり、自治会長のあいさつ、町長の祝辞、それから小学生の選手宣誓、この宣誓で親の身が引きまわります。それから親子の競技が始まる。親子競走、子供達のぎる引きリレーには各班の応援合戦は、太鼓や笛をたいての応援、戦の綱引きは子供達が一生懸命に旗を持って応援してくれて。午後の部には婦人会、子供、親が一つになって踊ったりしてい

(黒崎町公民館山田分館長 斎藤信一)

# 出席率はいつも良好

## 分館活動アンケートを実施して

両津市上横山分館長 伊藤 藤 俊 雄

高層経済成長と共に進んでしまふ分館行事に少しも出で来ない二十  
 分館活動も、石油ショックを  
 った分館活動も、石油ショックを  
 った分館活動も、石油ショックを  
 った分館活動も、石油ショックを  
 った分館活動も、石油ショックを

高層経済成長と共に進んでしまふ分館行事に少しも出で来ない二十  
 分館活動も、石油ショックを  
 った分館活動も、石油ショックを  
 った分館活動も、石油ショックを  
 った分館活動も、石油ショックを



重要な知識教養の講座は取り入れま  
 した。希望の少ない歴史講座では  
 NHK朝の随想でおなじみの佐渡  
 高校教諭田中圭一先生を迎えての  
 「村の歴史」や、河津野より交通  
 予定です。当地では全国でも珍  
 らしい田舎の歴史を語り、二つも水  
 が、その隣の休息所がダム建設  
 利権のある田があったりしまし  
 た。しかし八年前土地基盤整備事  
 業が行われて済ませましたが、この  
 水利慣行がこの事業の弊となりま  
 した。

希望の多かった研修旅行も地域  
 の課題を取り入れ、当地の長江川  
 道の、地区幹線道路、角米道路を通  
 して行きますので、隣村の広域農  
 下脚をなぞっておりま

希望の多かった研修旅行も地域  
 の課題を取り入れ、当地の長江川  
 道の、地区幹線道路、角米道路を通  
 して行きますので、隣村の広域農  
 下脚をなぞっておりま

# 石造物と語る

小野正二

く水田と用水が別々に整備され  
 ているのです。水田と用水をそれ  
 ぞれ別の人に売買して全く水利権  
 のない田が出現したり、二つも水  
 が、その隣の休息所がダム建設  
 利権のある田があったりしまし  
 た。しかし八年前土地基盤整備事  
 業が行われて済ませましたが、この  
 水利慣行がこの事業の弊となりま  
 した。

希望の多かった研修旅行も地域  
 の課題を取り入れ、当地の長江川  
 道の、地区幹線道路、角米道路を通  
 して行きますので、隣村の広域農  
 下脚をなぞっておりま

希望の多かった研修旅行も地域  
 の課題を取り入れ、当地の長江川  
 道の、地区幹線道路、角米道路を通  
 して行きますので、隣村の広域農  
 下脚をなぞっておりま

(前田上町公民館長)

# あの頃のこと

教諭兼  
公民館主事 ③  
中野 滋



何人かのリーダー適任者を見、郡の講習会に派遣してリーダーに位置づけ、自主的グループを結成するといふ手順も順調にすすんでいった。

こうして二年後には、民舞協会・FD協会・囲碁クラブ・将棋連盟・俳句連盟・ゲートボール協会・映画技術者会などが結成され、一人歩きをするようになった。

ゲートボール協会は対外試合にも進出し、県大会で優勝、二位・三位を独占する成績をあげ得意であった。

これらの組織が自主的な動きをするようになって、公民館活動ははなやかに感じられるようになった。村民運動会も盛大なものとなり、文化祭も多彩な行事がもたらげられた。公民館は健康教室の賑わいも、プロヤム、広報紙などを受ける程度で満足してしまっていた。

こうした活動が展開されるようになって、私どもの力は、婦人学級・青年学級・青年幹部研修等に注げるようになり、講習活動の推進などに手が伸びるようになった。

ようである。そうなるまでに村の大勢の方々からの協力・援助を受けたことにもちろんである。

異動係では、出張所の相沢宏・佐藤貞正・桑原芳太郎先生の御指導をいただいた。郡内では、島附の丸山直、郷先生(故人)、県公連会長(の)の御ましを受けたこと、更に、松本十三雄氏(見附)・大島順平氏(今町)・小倉三次氏(福島)等々の先輩の援助も忘れられない。

特記させてほしいのは、いつも坂類のよう、前後の世話をしてくれて、私を自由にはばたかせてくれた副都庁先生のことである。先生は、大田公民館活動で、女子青年学級主事・和裁・あみもの・生花・手芸を指導し、教養・公民館の事務を担当しておられた。その中で、頻繁な夜の行事にまわつき合っていた。先生があらなかったら、私に何もなほ得なかったと思ひ感謝している。現在七十六歳、大阪で元気に暮らされる。

また、当時の青年団幹部の山田

活羅が公民館活動を支えてくれたことは幸せであったが、中でも後の村社会教育主事で社会体育関係では全真的な活躍をされた若崎圭吉氏の協力には頭の下がる思いである。

あれから二十三年。土・日も夜もとび廻ったあの頃のことをふり返り、「若かったからできた」と思う、と同時に多くの人々にあらためて感謝したい気持ちである。

その後も、村上市・新発田市・たこと幸せであったが、中でも後村社会教育主事で社会体育関係では全真的な活躍をされた若崎圭吉氏の協力には頭の下がる思いである。

次回は新井市杉野誠治氏の「間借り公民館時代」がはまります。

## 研修テキスト

### 公民館経営ハンドブック<4分冊>

日常出版株式会社  
監修 湯上二郎 学者・実務家による共同執筆  
著者 新界18氏  
A5判・4冊セット(函入) 定価3,000円  
送料120円  
各冊・定価800円  
送料120円  
現代公民館研究会/編

### ●主な目次と執筆者

<b>第1分冊 公民館の使命と組織</b>	
1 生涯教育と公民館	湯上 二郎
2 公民館の歴史	安原 昇
3 コミュニティの形式と公民館の役割	湯上 二郎
4 館長と主事の職務	吉瀬 純一
5 公民館運営審議会の運営	光安 常喜
<b>第2分冊 公民館の経営と管理</b>	
1 公民館と法律問題	伊藤 俊夫
2 公民館の設計と施設管理	林 健生
3 公民館の予算編成と経理	西ヶ谷 悟博
4 公民館経営の診断	朝比奈 博実
5 図書館や博物館との連携	佐々木 実
<b>第3分冊 公民館活動の企画</b>	
1 公民館活動の立案	安原 昇
2 公民館活動の評価	岡本 包治
3 公民館調査の進め方	渡辺 博史
4 公民館広報の着眼点	矢端 亮一
5 クラブ・サークルの育成	樋上 正夫
<b>第4分冊 公民館活動の展開</b>	
1 学級・講座の開設と運営	春日 英明
2 集会・行事の企画と運営	楠谷 忠洋
3 図書室の利用と相談事業	中島 俊教
4 視聴覚教育の技法	宮本
5 体育・レクリエーション活動	
日本レクリエーション協会	

### 公民館関係法令集

内容・教育基本法・社会教育法・社会教育施行令・公民館運営設置基準・通達「公民館基礎の取り扱いについて」

A5判 34ページ  
一部二五〇円送料別  
公民館関係の諸会議にご使用ください。  
申込先・県公運事務局

### 新潟県社会教育講師紹介資料

講師のプロフィール  
内容・B5版・32頁  
●項目・顔写真・氏名・現職住所電話・生年月日最終学歴・社会教育関係の経歴・現在の活動(著書等を含む)専門領域

●実費 一部三五〇円  
●申込先 新潟市一番瀬第二分館新潟県社会教育協会

あとがき

前年度比五上ハバメント増というところの厳設費補助総額。これは結構な増え。いわれる公共投資優先から政策にうまく乗ったといえます。しかし文部省社会教育局長、他のあまたの事業費をおまかせまでも公民館一本にばかり、大蔵当局を攻めたこと。一方、公公連と公民館振興市町村長連盟が一丸となって、各方面に働きかけてこれをバックアップしていただいております。まさしくかかった。

(本)

※各分冊ごとに……  
①公民館質問箱 ②公民館関係文献の解題と要録  
巻末に①公民館年表 ②索引を掲載・県公連あっせん